

2024 年度事業計画書

自：2024 年4 月 1 日

至：2025 年3月31 日

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

1991 年の設立時より公益活動を支援してきた当財団の活動は、国連により提唱されている SDGs の目標とも軌を一にするものである。SDGs が達成される社会をめざし、市民セクターの活動がさらに充実するよう引き続き支援を行うとともに、情報発信に努める。

特に、コロナ禍で活動の制約を受けた非営利団体の活動を支えるため、全国の NPO 支援センターや社会福祉協議会を通じて、当財団の助成制度を積極的に PR していく。

また、当財団も参画している「TEAM EXPO」や「関西 SDGs プラットフォーム」とも連携し、これらの加盟団体にも申請に関する情報提供を行う。

さらに、助成原資を安定的に確保するため、金融機関や弁護士会、司法書士会と連携し、基金の拡充や遺贈の申込件数の増加を図る。

1. 基金の募集・受入、遺贈の相談・申込の受付

- ①社会貢献に関心のある個人・企業等への情報提供。
（『My 基金 Our 基金でコミュニティに貢献』等の基金募集ツールの配布）
- ②司法書士会と連携し、企業経営者や個人を対象とした「相続・遺言講座」を開催。
- ③金融機関の財務アドバイザー研修で基金設置や遺贈受入れについて説明。
- ④「ドナースフォーラム in 大阪」開催による基金寄付者への最新情報を提供。

2. 助成事業の実施

- ①助成制度の周知による申請件数の確保。
- ②一般基金による分野別助成の実施。
- ③全国の NPO 支援センターや社会福祉協議会等を通じて、助成制度の周知を図り新規助成先を発掘する。特にコロナ禍により事業活動に影響を受けている団体へ周知を図る。
- ④「関西 SDGs プラットフォーム」が設置する『関西 SDGs 基金』（仮称）の運営に協力する。

3. 社会貢献活動に関する調査研究、普及・啓発活動

- ①「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」による成果発表会の開催。
- ②「大阪コミュニティ財団の集い」の開催（東京）
- ③助成団体による成果発表会の開催（全分野対象）
- ④助成団体訪問による助成事業の実施調査、ヒヤリング

4. 広報活動

- ①プレス発表、新聞・雑誌等への広報活動
- ②「事業報告」「基金の現況」「助成事業一覧」『財団 NEWS』の作成、発行
- ③ホームページの更新（随時）

5. その他

- ・賛助会員増強活動

以上